〔様式１〕

帰住旅費に関する協議書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 退職予定者の職・氏名 |  |  |
| 転居前の住所 | 自宅・借家・公舎・その他（　　　　　） |  |
| 転居後の住所（予定） | 自宅・借家・その他（　　　　　） |  |
| 転居後の住居が自宅の場合 | 取得等の時期 |  |
| 過去における居住の有無 | 有り（直近の時期　　　年　 月　 日～　　　年　 月　 日）無し |
|  転居年月日（予定） |  |
| 転居後の同居者の状況 |  |
| 当該住居に転居する理由 |
| 平成〇〇年４月１日付け人事異動に伴い生活の本拠地である会津若松市の自宅から転居し、福島市内の借家に居住していたが、平成××年３月３１日で勧奨退職したのを機に自宅に戻るため。　 |
| 所属長の所見 |
| 以上のことより、会津若松市の自宅は生活の本拠地であり、帰住旅費支給対象とするのが適当と考えられる。　※帰住旅費の適否を判断する際のポイントは、主に以下の３点です。　　　・自宅が本人所有であるかどうか。　　　・自宅に実際に居住した実績があるかどうか。　　　・他に生活の本拠となる住宅はないか。　　以上を踏まえて所属長の所見を記載してください。 |

上記のとおり申し出がありましたので、所見を付して協議します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属長　　福島市立△△小学校

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職　氏名　 校長　　　　　　　　印

職員課長様